

＼障がい者スポーツアシスト講習／



昨年12月に開催されたデフビーチバレーボール国際親善大会の参加を終え、先日「障がい者スポーツアシスト講習」の認定をいただきました。「デフ」とは聴覚に障害をもつ方のことで、言語聴覚士がサポートを行う障害の1つです。当日、ボランティアとして参加する前から特別講義を受講し、準備を行ってきた甲斐があり、学生も達成感を得られたようです。来年にはデフリンピック（デフ+オリンピック）も予定されており、多くの人にデフスポーツを知ってもらえる機会が増えています。